barouche
for metropolitan migrator

# Kettle
ケトル
BR-02

www.barouche.net

取扱説明書（保証書付）

# INDEX





# はじめに

このたびはbaroucheケトルをお買い求めいただきまして、誠に有り難うございます。
ご使用の前に必ず本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、ご使用中にわからないことやトラブルが生じた時のために、お読みになった後は大切に保管してください。

# 安全上のご注意

## 安全のための表示について

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、
安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
その表示の意味は、次のようになっています。
この表示を無視して、誤った使い方をしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

| ⚠警告 | ⚠注意 |
|---|---|
| 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。 | 人が障害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。 |

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用で来ません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

## 本文中の絵表示の意味です。

⃠は、してはいけない「禁止」の内容です。
禁止　分解禁止　ぬれ手禁止　水ぬれ禁止　接触禁止

●は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
必ず行う　電源プラグを抜く

# 安全上のご注意




強制

**コンセントは単独で使用する**
定格15A以上のコンセントを単独で使う。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。


強制

**電源プラグは清潔にする**
電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりや水分が付着している場合は乾いた布でふく。火災の原因になります。


強制

**電源は交流100Vのコンセントを使用する**
火災・感電の原因になります。


強制

**電源プラグは、コンセントの奥まで確実にさし込む**
さし込みが不完全ですと、火災・感電・ショートの原因になります。


強制

**湯沸かし中は、ふたを確実にしめる**
湯が流れ出てやけどをする恐れがあります。


禁止

**ぬれた手で電源プラグを抜きさししない**
感電やけがの原因となります。


禁止

**改造はしない**
改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買上げの販売店、または「お客さまサポートセンター」にご相談ください。


禁止

**水につけたり、水をかけたりしない**
ショート・感電の恐れがあります。


禁止

**電源コードを乱暴に扱わない**
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、熱器具に近づけたりしない。また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。


禁止

**傷んだときは使用しない**
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。


禁止

**ふたを開けたまま残り湯を捨てない**
やけどの恐れがあります。




禁止

**電源スタンド中央の接点（金属部）にピンを差し込んだり、ゴミや水分を付着させない**
感電・ショート・発火の原因になります。


禁止

**満水目盛以上の水を入れない**
湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。


禁止

**電源プラグをなめない**
感電の原因になります。特に乳幼児が誤ってなめないよう注意してください。


禁止

**子供だけで使わせない**
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。やけど・感電・けがをする恐れがあります。


禁止

**水以外の物は入れない**
牛乳・コーヒー・お茶・酒・レトルト食品等を入れて使用しないでください。
異物がつまったり、こげつきや内容器が変色しやすくなります。ふき出して、やけどの恐れがあります。


禁止

**保冷用（氷を入れるなど）には使用しない**
内蔵の電気部品に水や露が付き、感電・故障の原因となります。


禁止

**ふたを持って移動しない**
傾けたり、ゆすったり、ふたを持って移動しない。湯が流れ出てやけどの恐れがあります。


禁止

**注ぎ口をふきんなどでふさがない**
湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。


禁止

**ふたを勢いよくしめない**
湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。


禁止

**本体を転倒させない**
湯がこぼれ、やけどの恐れがあります。


禁止

**直火（ガス台など）や電気ヒーター、IH調理器などの上にのせない**
火災の原因になります。

# 安全上のご注意

## ⚠注意


強制

**電源プラグを持って抜く**
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電やショートして発火することがあります。


強制

**お手入れは冷えてから行なう**
高温部に触れると、やけどの原因になります。


強制

**使用しないときは、電源プラグを抜く**
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。


強制

**使用中や使用後しばらくは高温部にふれない**
やけどの原因になります。


禁止

**ふたを開けるとき出る蒸気にふれない**
やけどの原因になります。


禁止

**専用の電源スタンド以外は使用しない。また、電源スタンドを他の機器に転用しない。**
火災・感電の原因になります。


禁止

**空だきはしない**
水が入っていないときは、電源をONにしないでください。故障の恐れがあります。


禁止

**直接、火にかけない**
火災の原因になります。


禁止

**本体を持ち運ぶときは、ふたつまみに触れない**
ふたが開いて、けがややけどをすることがあります。


禁止

**本体を持ち運ぶときは、ふたを閉めてハンドルを持つ**
けがややけどをすることがあります。


禁止

**湯沸かし中は、お湯を注がない**
湯が飛びちり、やけどの原因になります。


禁止

**壁や家具の近く(30cm以内)では使用しない**
蒸気により壁や家具をいためる原因になります。

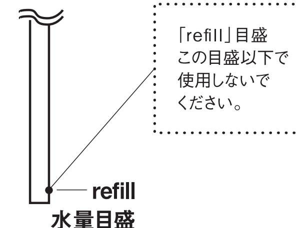

禁止

**不安定な場所で使用しない**
不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。火災・やけどの原因になります。



# 使用上のご注意

**湯沸かしするときは、「refill」目盛以上の水やお湯が入っていることを確認する**
空だきの原因になります。




**湯沸かし直後はふたを開けない**
たくさんの蒸気が出て、やけどの原因になります。

## [空だき防止装置が作動したときの処置方法]

本製品には空だき防止装置が内蔵されています。空だきをすると、
過熱による故障を防ぐために「ヒーター」への通電を自動的に切ります。

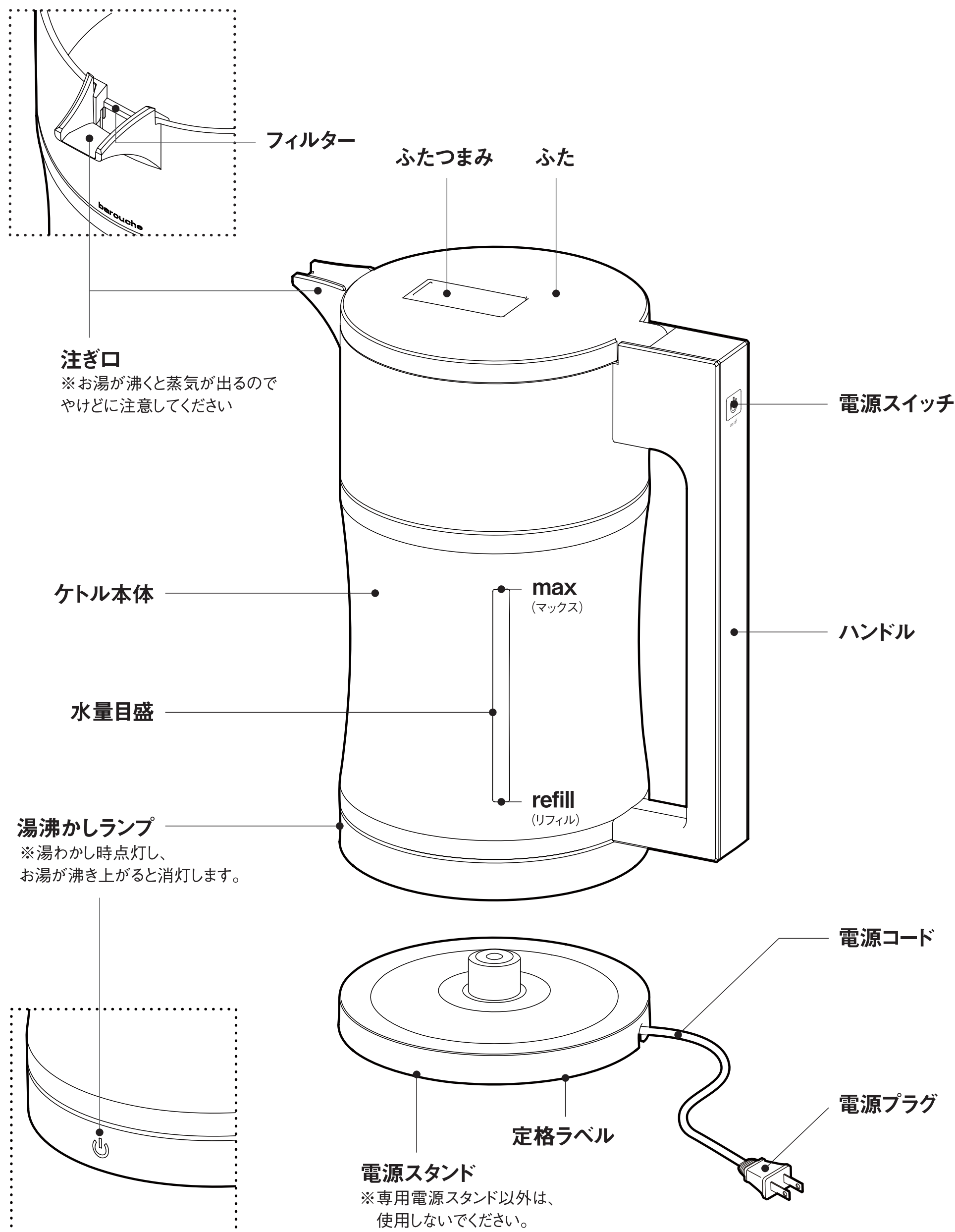
**その場合の処置方法は・・・**
①電源プラグを抜く。
②ケトル本体を電源スタンドから離す。
③ケトル本体を冷やす。
④ 9ページの「ご使用方法」の手順に従って使用する。

# 知っておいていただきたいこと

●本製品は、ケトル本体と電源スタンドのセットになっています。
　※電源スタンドとケトル本体は、必ず専用のもの（品番 BR-02）をセットで使用してください。
●電源スイッチを入れないと作動しません。
●注ぎ口にフィルターがセットされていることを確認してください。
　フィルターをセットしないで使用した場合、お湯が沸いても電源スイッチが自動的に切れない場合があります。
●保温機能はついていません。
●ケトル本体の下部は熱くなりますので、ケトル本体を単体で熱に弱い敷物や家具上には置かないでください。

# 各部のなまえとはたらき

●本製品は、ケトル本体と電源スタンドのセットになっています。

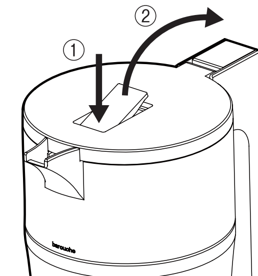





# ご使用方法

※初めて使うときは、ケトル本体内部を水洗いしてご使用ください。
※ケトル本体の丸洗いは絶対にしないでください。
ショート・感電の恐れがあります。

## ふたの開けかた、閉めかた



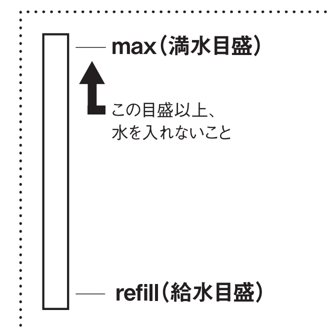

**●開けかた**
①ふたつまみの凸部を押します。
②ふたつまみの後側をつまみ、
ハンドルの方へ引き上げます。

**●閉めかた**
「カチッ」と音がするまで、しっかり上から押してください。

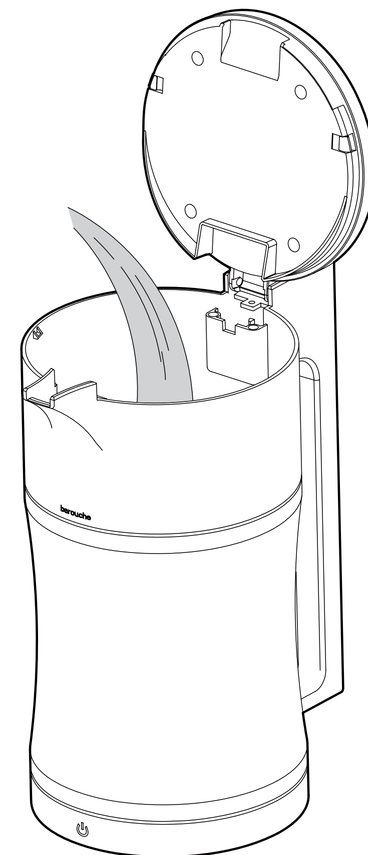
## 1 水を入れる

①ふたを上図のようにして、開ける。
②必要な量の水を入れてふたを閉めます。

●満水目盛(max)以上水を入れないでください。入れすぎると湯わかし中に
注ぎ口よりこぼれたり、沸とうしたとき注ぎ口よりお湯が飛び散ることがあります。
●給水目盛以下で使用しないでください。
この目盛以下になると、空だき防止用サーモスタットが働いて、
「ヒーター」への通電を停止する場合があります。
●フィルターは、必ず付けてください。
お湯が沸き上がっても、電源が切れない場合があります。



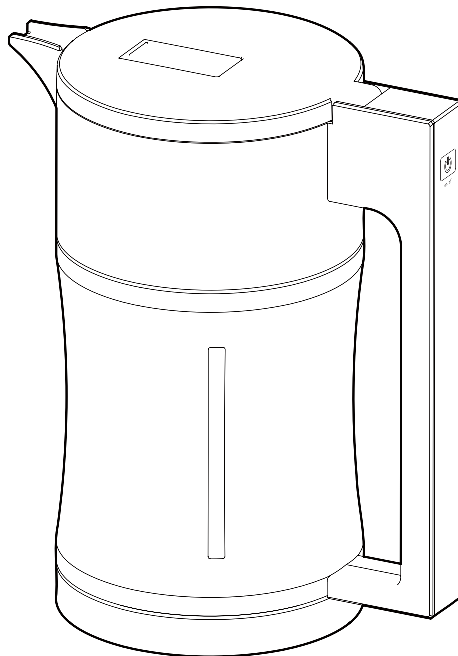

**水量目盛**
ケトル本体の側面と内面に表示しています。

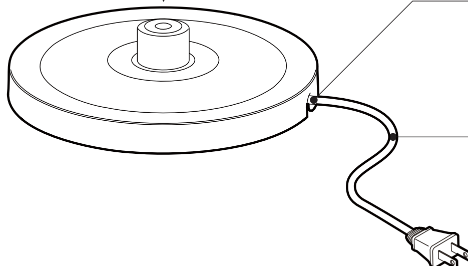


## 2 電源スタンドにセットする

①ケトル本体を電源スタンドに正しくセットします。

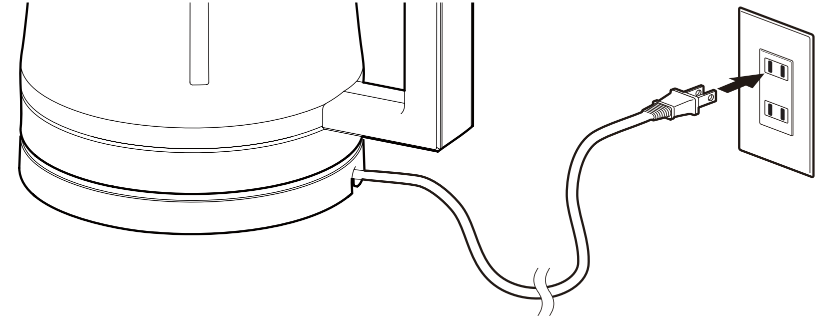
●ケトル本体底面の凹部と電源スタンドの凸部に水がついていないか確認します。
　※水が付いている場合、タオルなどで拭き取ってください。
●電源スタンドは安定した所に置いてください。
　※不安定な所に置くと、お湯がこぼれてやけど・けがの恐れがあります。






## 3 電源プラグをコンセントにつなぐ

①電源スタンドの電源プラグをコンセントの
　奥まで確実にさし込みます。



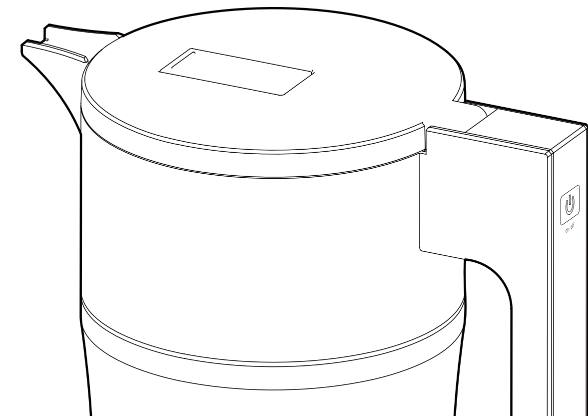
## 4 電源を入れる

①電源スイッチを押して電源を入れてください。
　※電源スイッチを入れると、湯沸かしランプが点灯します。
②お湯が沸いたら電源は自動的に切れ、湯沸かしランプが消灯します。

●お湯が沸くまでの時間は、水量・水温・室温などによって多少異なります。
　（参考）水量：1.2L、水温：20℃、室温：20℃の場合、
　約6分30秒でお湯が沸き上がります。
●本製品には、保温機能は付いていません。
※お湯を沸かしている間は絶対にふたを開けたり、
　蒸気に手を近づけたりしないでください。やけどの恐れがあります。

---

湯沸かし途中で切る場合は、再度電源スイッチを押してください。
通電が止まり、湯沸かしランプが消灯します。

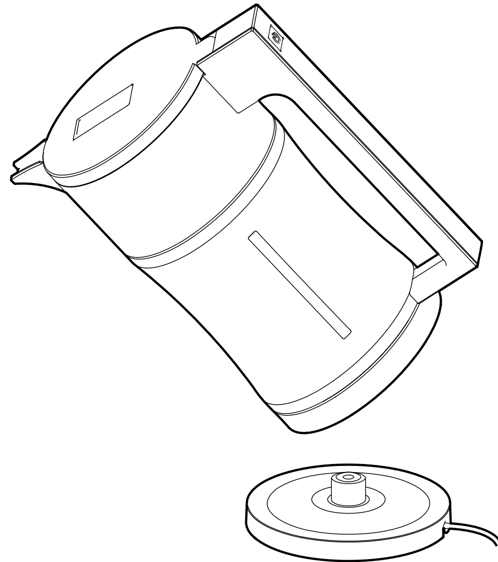


# ご使用方法

## 5 お湯を注ぐ

①沸とう状態がおさまってからお湯を注ぎます。

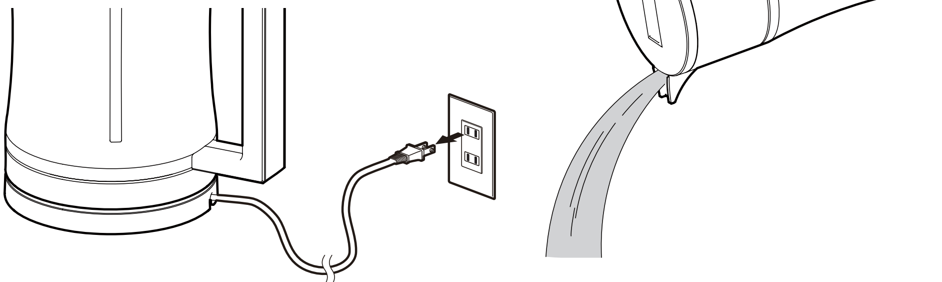
●湯沸かしランプが消灯していることを確認し、
　電源スタンドから外してお湯を注ぎます。
※沸とう直後にふたを開けないでください。
　やけどの恐れがあります。



## 6 ご使用後

①電源プラグをコンセントから抜いてください。
②お湯を捨て、ケトル本体内部を空にしてください。
　※必ずふたを閉めてお湯を捨ててください。

●ケトル使用後しばらくすると、「カチッ」と音がすることがありますが、
　これは熱せられたプラスチックや金属部が冷めるときに
　発生する音ですので製品に問題はありません。
※残り湯を放置すると、ケトル本体内部の変色や
　腐食の原因になります。





# お手入れの仕方

## ［ケトル本体内部］

●汚れの少ないときは、ぬれたスポンジなどでふき、水を max（約 1.2L）まで入れてすすいでください。
●ミネラルウォーターやアルカリ整水器の水は、本体内部が変色したり、白い浮遊物ができやすくなります。
　衛生上問題ありませんが、汚れが目立ってきましたら、クエン酸を使いお手入れをしてください。

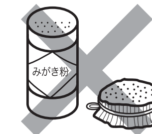
### クエン酸洗浄のしかた

①水を max（約 1.2L）まで入れ、クエン酸を約 30g 入れて混ぜ合わせます。
②ふたを閉めてお湯を沸かし、その後、約1時間放置します。
③お湯を捨て、水で充分すすぎます。
④クエン酸のにおいをとるため、水だけで沸かしてお湯を捨ててください。
　※空だきによるケトル本体内部の変色はとれません。

## ［ケトル本体外面、電源スタンド］

①柔らかい布を水にひたし、硬くしぼってふいてください。
②汚れがひどい場合は、水でうすめた台所用洗剤を布に含ませてふき、
　その後硬くしぼったふきんで洗剤をよくふきとってください。

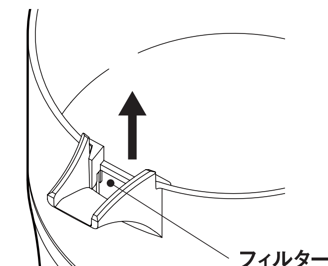
※必ず電源プラグをコンセントから抜き、残ったお湯を捨て、
　本体が冷めてからお手入れしてください。
※ケトル本体・電源スタンドの丸洗いは絶対にしないでください。
　内部に水が浸入して感電や故障の原因になります。
※ケトル本体底部には水をかけないでください。
※みがき粉・たわし・ベンジン・シンナー・アルコール・有機溶剤
　を含んだワックスなどは使用しないでください。



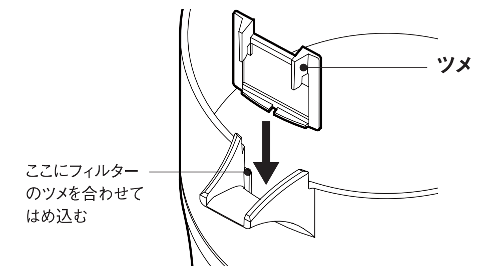

## ［フィルター］

①ケトル本体からフィルターを上方向に引き抜きます。
②台所用洗剤で洗浄した後、水でよくすすぎます。
③乾かした後、フィルターのツメを図のようにケトル本体内側へはめ込みます。

### フィルターのはずしかた




### フィルターの取り付けかた



# 故障かな? と思ったら

| 症状 | ここをお確かめください |
| --- | --- |
| **お湯が沸かない<br>沸わかしランプがつかない** | ◯電源プラグがコンセントにさし込まれていますか?<br>➡電源プラグをコンセントにさし込んでください。<br>◯電源スタンドにケトル本体がきちんとセットされていますか?<br>➡電源スタンドにケトル本体をきちんとセットしてください。 |
| **沸とう前に<br>電源スイッチが切れる** | ◯水位線「refill」に満たない水量でお湯を沸かしていませんか?<br>➡ケトル本体を冷ました後、水位線「refill」から「max」の範囲で水を入れ、電源スイッチをonにしてください。<br>◯空だきになっていませんか?<br>➡空だき防止装置が作動している場合、電源スイッチを押しても、通電しません。7ページの手順に従い復帰させてください。 |
| **沸とうしているのに電源<br>スイッチが切れない** | ◯ふたを開けたままお湯を沸かしていませんか?<br>➡ふたをしっかりと閉めてください。<br>◯フィルターはきちんと付いていますか?<br>➡フィルターを付けてください。　13ページ |
| **お湯が出にくい** | ◯フィルターが目づまりしていませんか?<br>➡フィルターをお手入れしてください。　13ページ |

以上のことをお確かめになり、それでも調子が悪い時はただちに使用を中止し、
お買上げの販売店またはリアル・フリート修理ご相談窓口にご連絡ください。

| 症状 | ここをお確かめください |
| --- | --- |
| **お湯がにおう** | ◯水道水に含まれる消毒用塩素が残ることがあります。<br>➡カップ1杯分ほどのお湯を捨ててから、使用してください。<br>◯使い始めは樹脂などのにおいがすることがあります。<br>➡ご使用回数にともない、なくなります。 |
| **お湯に白いものが浮く** | ミネラル分の多い水（とくにヨーロッパ産などのミネラルウォーター）は、加熱されたミネラル分が結晶になって現われることがありますが有害ではありません。<br>➡気になる場合はクエン酸でケトル本体内部をお手入れしてください。　13ページ |
| **湯わかし中に音がする** | ◯発生する泡の音が、ご使用に伴い大きくなります。<br>➡クエン酸でケトル本体内部をお手入れしてください。　13ページ |
| **沸とう中にお湯が<br>あふれ出る** | ◯水位線「max」よりも水を多く入れてお湯を沸かしていませんか?<br>➡水量を水位線「max」以下にしてください。 |

# 仕様

| | |
|---|---|
| **型番** | BR-02 |
| **容量** | 1.2L |
| **定格** | 交流100V　1200W　50 ─ 60Hz共用 |
| **外形寸法** | 幅135mm×奥行210mm×高さ270mm |
| **質 量（電源スタンドを含む）** | 約1.0kg |
| **電源コードの長さ** | 約1.4m |
| **温度過昇防止装置** | 空だき防止用サーモスタット、温度ヒューズ |

※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。



# アフターサービス

**1 保証書の内容のご確認と保存のお願い**

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

**2 保証期間は、お買い上げ日より1年間**

**3 修理をお申しつけされるとき**

≪保証期間中≫製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。
≪保証期間を経過しているとき≫修理すれば使用できる商品は、ご要望により有料修理いたします。

**4 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。**

※性能部品とは、その製品の機能を維持する為に必要な部品です。

**5 修理料金の仕組み**

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。（本機の場合、持ち込み修理となります）

**6 上記の内容についての詳細、贈答、転居の場合など、その他、製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店または、弊社のサポートセンターまでお気軽にご相談ください。**

お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対にしないでください。

# ご相談窓口

## ［修理に関するご相談］

**(株)リアル・フリート 修理ご相談窓口**

ナビダイヤル
全国共通番号 0570-077-773

**受付時間 10:00〜19:00 月〜金（土･日祝祭日は休み）**
**■ファクシミリでのお問い合わせ Fax 0570-022-227**

製品の「型番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

## ［使いかた・お買い物などのご相談］

**(株)リアル・フリート お客様サポートセンター**

フリーダイヤル 0120-161914

**受付時間 10:00〜19:00 月〜金（土･日祝祭日は休み）**
**■携帯電話・PHSの方はこちらへ Tel 03-5774-0947**
**■ファクシミリでのお問い合わせ Fax 03-5467-0431**

製品の「型番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。



# 保証書

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理致します。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申し付けください。製品のある場所での出張修理や製品郵送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 型番 | | BR-02 | | |
| お客様 | お名前 | | TEL | |
| | ご住所 | | | |
| お買い上げ日 | | 年 月 日 | 保証期間 | お買い上げ日より 本体1年 |
| 販売店名・住所 | | | TEL | |

見本

1. ご転居、ご贈答などで、お買い上げの販売店にお申しつけ出来ない場合は、弊社のお客様サポートセンターにお申しつけください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(1) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
(2) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
(3) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、および公害、塩害ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電流（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
(4) 飲食店などでの業務使用による故障および損傷。
(5) 車、船舶、列車への搭載。
(6) 調理以外でのご使用による故障および損傷。（実験室などでの調理以外でのご使用、部品の煮沸など）
(7) 本書のご提示がない場合。
(8) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
(9) 消耗部品の交換。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
4. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

株式会社リアル・フリート
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-27-8 TEL.03-5774-0947